

令和2年度 事業計画書
(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

特定非営利活動法人あぐりの杜

1 事業実施の方針

新型コロナウイルス感染症に対する感染予防策の徹底
古民家のリフォームによる蔵カフェのオープン
利用者及び職員への食事提供の実施

就労継続支援B型事業「あぐり工房」

●クリエイティブ部門・・・施設内就労 Gallery七菜

開所より5期目を迎え、知名度、認知度も増してきました。利用者や体験者も増えてきたため、古民家のリフォームを行いました。環境や設備などを充実させ、出来上がった商品の管理と販路の拡大をはかります。本年度も展示会や即売会を実施します。さをり織りを使った新商品の開発も行い、少しでも高い工賃を目指します。また平成30年9月からminneの通信販売を開始しました。通信販売により、多くの商品の販売が期待でき、工賃向上につなげていきます。

●クリエイティブ部門・・・パソコン教室

コロナ感染危機に対応するため、国の施策等により在宅ワークが推奨されていますが、パソコンを自宅で学習できるシステムを構築します。

IT化時代の到来に伴い、パソコンの操作ができることが必要になります。WordやExcelが使えるように就労訓練を行います。訓練を終了した利用者が一般就労に結び付くような学習をします。

●農業部門・・・施設外就労 アグリー農園

施設外就労の利用者に、葉物野菜の水耕栽培を通じて就労訓練を実施します。常時14名の利用者が就労訓練をしています。農福連携をより今まで以上に推進していきます。一人でも多くの利用者が独立できるように体制を強化し、今期は2名の自立を目標に活動します。

●蔵カフェ部門・・・施設外就労

蔵カフェのオープンに伴い、利用者と職員に昼食を提供します。施設外就労の利用者と調理人が一緒になり毎日30食から50食程度を調理します。調理や接客の技術を身に付けることにより一般就労に結び付けます。

●農の雇用事業

研修指導員のもとで 未来の農業の担い手をめざして2人の研修生を受け入れます。また、農場らおける研修を通じて障害者の就労支援を学ぶ指導をしていきます。

●あぐりの杜プロジェクト

平成29年4月にあぐりの杜プロジェクトが発足し、平成30年2月に中尾宅と福井宅を株式会社アグリーが購入し、古民家改装に向けて職員と利用者が協力体制をつくり、あぐりの杜プロジェクトの目標である「農・福・観」の連携を確立し、事業を推進しています。

2 事業の実施に関する事項(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

●特定非営利活動に係る事業

(千円)

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	収入額	支出額	
就労継続支援B型事業所	あぐり工房 【クリエイティブ部門】	さをり織り Gallery七菜	通年	古民家	10人	20,000	7,500
		パソコントレーニング	通年	古民家	4人	500	300
	あぐり工房 【農業部門】	障がい者の就労訓練の為 葉物野菜の生産請負	通年	農場	14人	37,000	30,000
	あぐり工房 【蔵カフェ部門】	昼食調理の補助	通年	古民家	2人	3,800	2,900
農の雇用事業	農業の研修生の育成	通年	農場	2人	1,746	1,746	
あぐりの杜プロジェクト	織り人部会 名張移住支援 醸し隊・農業部会 農業×福祉×地域資源 をめざす自由なプロジェクト	通年	主たる事務所	杜人 50人	100	70	